

大阪ガスグループの未来

2030年度に向けて

長期経営ビジョン2030

時代を超えて選ばれ続ける革新的なエネルギー&サービスカンパニーへ

大阪ガスグループは、2030年度に向けて新たに「長期経営ビジョン2030」を策定しました。エネルギーの全面自由化をはじめとした経営環境の劇的な変化を好機と捉え、「お客さまの期待」「事業の枠」「企業の枠」を「超える」ことで社会や地域、お客さまの発展に貢献し、時代を超えて選ばれ続ける革新的なエネルギー&サービスカンパニーを目指します。



2030年度に向けた3つの思い

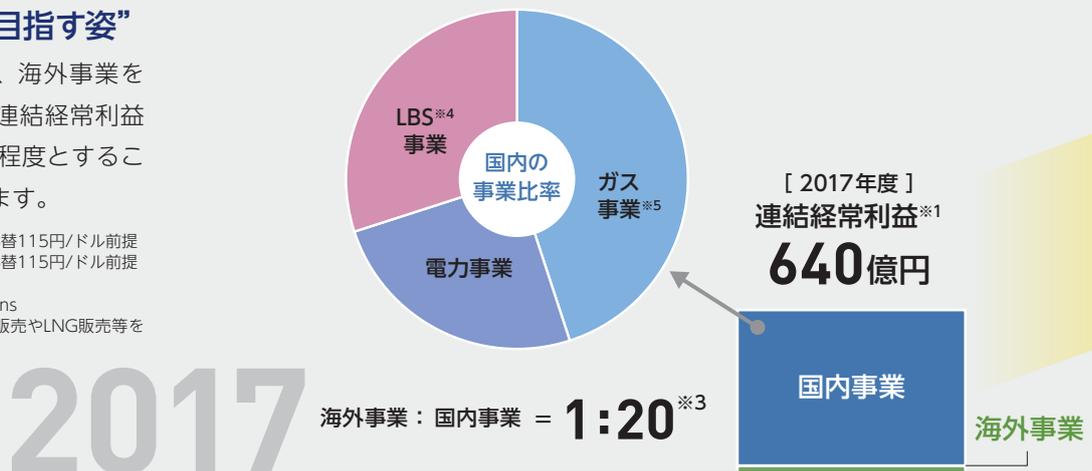
企業理念に立脚した「3つの思い」を胸に長期ビジョンの実現を目指します

<p>1 関西圏で培った質の高いサービスをより多くのお客さまに継続的にお届けする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業展開地域の拡大 ● 当社の強みを活かす事業・サービスの拡充 	<p>2 常に革新的な挑戦を続けるプロフェッショナル集団であり続ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ● なお一層高水準な保安・安定供給の確保 ● 革新的な商品・技術開発、エンジニアリング 	<p>3 投資家・パートナー企業・社会のみならず従業員から信頼を獲得し続ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ポートフォリオ経営の推進 ● 一層の経営効率化による競争力強化 ● グローバル基準のESGに配慮した経営 ● グループ全従業員が健康かつ健全に事業活動できる組織・職場の構築
--	--	---

“2030年度に目指す姿”

国内事業に加え、海外事業を拡大することで、連結経常利益を2017年度の3倍程度とすることにチャレンジします。

※1 油価55ドル/バレル、為替115円/ドル前提
 ※2 油価70ドル/バレル、為替115円/ドル前提
 ※3 連結経常利益ベース
 ※4 Life & Business Solutions
 ※5 ガス事業利益には機器販売やLNG販売等を含む



2017

2030年度に目指す姿

3つの事業領域を柱に、
9つの事業分野を強化

2030年度へ向けて、大阪ガスグループを支える3つの事業領域の9つの事業分野について強化します。将来の不確実性の高まりに対応できるポートフォリオ経営を実践します。

新時代のエネルギー
マーケターとしての展開

お客さまにエネルギー&サービスを総合的に提供し、お客さまとのつながりを強める。

- 1 ガス製造・販売*
- 2 ガス配給
- 3 電力発電・販売

海外エネルギー
事業展開の加速

重点活動地域を定め、上流・トレーディングから中下流までの各事業分野を強化することで、海外エネルギー事業の収益構造を強化する。

- 4 海外 上流・トレーディング
- 5 海外 中下流
- 9 新領域・その他



LBS事業の拡大

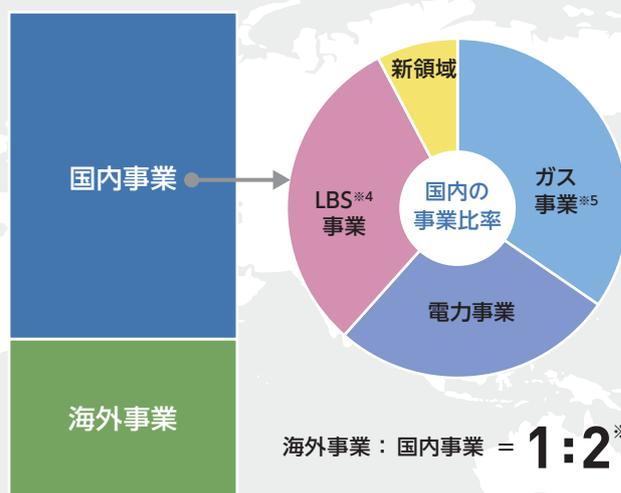
「都市開発」「材料」「情報」それぞれの事業を拡大する。

- 6 都市開発
- 7 材料
- 8 情報

*機器・サービス販売やLNG販売などを含む。

[2030年度]
連結経常利益^{※2}

3倍程度に



2030